

## 全日本競歩高畠大会において 男子20km競歩 山西利和選手が優勝 男子35km競歩 丸尾知司選手が2位入賞

愛知製鋼陸上競技部（監督：渡邊聡）所属の山西利和選手と丸尾知司選手が、10月27日（日）に、山形県東置賜郡高畠町にて開催された「第61回全日本35km競歩高畠大会」に出場し、男子20km競歩にて山西選手が優勝、男子35km競歩にて丸尾選手が2位入賞しました。

山西選手は、中盤以降スピードを速めると一気に独歩状態となり、終始安定したペースでゴールし、1時間17分56秒の大会新記録で優勝しました。

丸尾選手は、序盤からハイペースで進むレースの中、終盤まで一騎打ちで先頭を競い合い、2時間24分24秒の記録で2位入賞しました。

両選手とも「東京2025世界陸上競技選手権大会」の各種目における派遣設定記録を突破する記録であり、今後の代表選出に向けた大きな一歩となりました。

愛知製鋼陸上競技部では、今後も更なるチーム力強化を推進し、世界の舞台で活躍できる選手の育成に努めるとともに、よりいっそうの日本のスポーツ振興と地域貢献を果たしてまいります。

### 【参考】

山西利和選手、丸尾知司選手プロフィール

[選手・スタッフ紹介 | 愛知製鋼陸上競技部 \(aichi-steel.co.jp\)](#)



丸尾知司選手



山西利和選手